# 横山研競プロゼミ

KEIYA SATO YOKOYAMA LAB, M1 2023-04-14

### 目的

- ▶研究・コーディングテストで無双したい
  - ▶特に現 M1
- ▶研究・開発をスムーズに行うための Tips の共有
- ▶参加者の懇親
  - ▶ほぼ身内ではある

## 概要

- ▶ 日程: 毎週金曜日 4 限 (14:40-16:10)
- ▶場所: 横山研 (2号館 2-216)
  - ▶オンライン (discord) 参加も可
- ▶内容: 勉強会, バーチャルコンテスト
  - ▶週替わり

# 勉強会 (LT)

- ▶各回 30 分/人 × 3 人
  - ▶自己紹介 & 発表
  - ▶発表 20 分 + 質疑応答 10 分 (予定)
    - ▶早く終わったら雑談とかボドゲとか
- ▶スライドは GitHub で公開
  - ► YokoyamaLab/cp-workshop
- ▶内容は競プロに限らずプログラミング全般

#### 発表内容例

- ◆ アルゴリズム・データ構造的な話
  - ◆ dijkstra 法, 最小有向全域木のアルゴリズム
- ◆ 研究の話
  - ◆ 私の(競プロ|研究)への取り組み方
  - ◆ 研究における chatGPT の有効な活用方法
- ◆ 開発系
  - ◆ git, docker 入門
  - ◆インターン参加記
- ◆ その他
  - ◆ Attention Is All You Need 読んでみた

#### バーチャルコンテスト

- ▶コンテスト (60分) + 解説 (30分)
- ▶ AtCoder 灰~水色相当を 4 問程度
  - ▶ AtCoder Problems を使用予定
    - https://kenkoooo.com/atcoder/#/contest/recent
    - ▶ AtCoder アカウント必須

# 想定質問 (1/2)

- Q) 問題の選定方法は?
  - A) AtCoder Problems の機能を利用
    - ▶難易度を設定すると自動的に問題を選んでくれる
    - ▶灰, 茶, 緑, 水程度の問題を設定予定

- Q) 解説方法は?
  - A) 各問題最後に AC した人が解説

# 想定質問 (2/2)

- Q) LeetCode は? A) やらないです
  - ✓理由1. バーチャルコンテスト機能が存在しない
  - ✓理由2. 英語を読んでいる時間が無駄
  - ✓理由3. 実力が AtCoder 茶色以下なら AtCoder を やってた方が有意義(個人的な意見です)

## 本日の内容

- ▶LT の発表者決め
  - ▶早い者勝ちで一人二回程度?
    - ▶埋まらなかったらなんとかします
    - ►https://docs.google.com/spreadsheets/d/1 VVDIO4Gi7syheW1VCCQNxgkKz-1SFupNgtzuaYJBVoQ/edit?usp=sharing
- LT
  - ▶発表1: 佐藤 京也(横山研)
  - ▶発表2: 木山 朔(小町研)